BOSE

OWNER'S MANUAL

# Bose®
# on-ear headphones

## 取扱説明書

この度はBose® on-ear headphonesをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう保管しておいてください。

※説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。

# 安全上の留意項目

## ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 絵表示について

| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。 |

 △ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

 ⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。（左図の場合は分解禁止を意味します）

 ● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

| | | |
|---|---|---|
|  警告 |  | 自動車、オートバイなどの運転をしているときは、絶対にヘッドホンを使用しないでください。交通事故の原因となります。 |
| |  | このヘッドホンは製品の性格上、外部からの音が聞えにくくなりますので、警告音なども普段と違った聞こえ方になる場合があります。周囲の音に十分注意し、事故に遭わないように気をつけてください。 |

## 警告

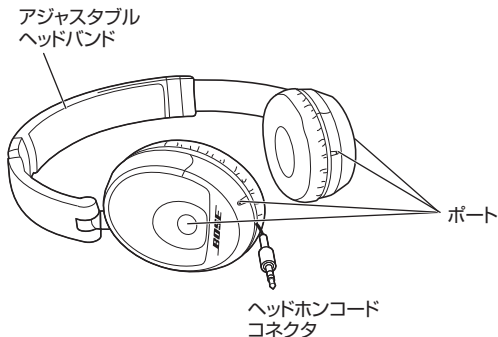
| | |
|---|---|
|  | 歩きながら使用するときも事故を防ぐため、周囲の交通や路面の状況に十分注意してください。 |
|  | 踏切や、駅のホーム、車の通る道、工事現場などの、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。 |

## 注意

| |
|---|
| 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。長時間続けて聞きすぎないでください。 |
| 始めから音量を上げすぎないようにしてください。大きな音が出て耳を痛めることがあります。音量は、徐々に上げてください。MD、CD等の雑音の少ないデジタル機器は、特にご注意ください。 |
| ほこり、油煙、湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、直接ライトが当たる場所、高温になる車の中などには置かないでください。故障の原因となります。 |
| イヤリング、ピアスなどの耳につける装身具は、本ヘッドホンの効果を損なうばかりでなく、イヤーパッドを損傷させたり、けがの原因となります。必ず装身具を外してご使用ください。 |
| 落としたり、ぶつけたり、水をつけたり、本体の上に座ったりしないでください。故障の原因となります。 |

# 特　長

- クリアで迫力ある低音を実現する、独自のTriPort®テクノロジー
- 自然なサウンドを提供する、独自の「パッシブイコライゼーション」
- ボーズの小型高性能スピーカー技術による高音質再生を実現
- 独自の特殊イヤークッション
- コンパクトで優れた収納性と可搬性を実現
- 快適性を追求した人間工学に基づく設計
- 装着時も邪魔にならないシングルタイプのケーブル
- 便利な 2 種類のケーブル
- スタイリッシュなデザイン
- 可搬性を高める専用キャリングケース付属

# 各部の名称

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日製品の修理メンテナンス等が必要になった場合のため保管しておくことをおすすめします。

## 正しく装着してますか？

・イヤーパットが耳をすっぽり覆っていますか？

・耳の周りに均等な力でイヤーパットが当たっていますか？

・ヘッドバンドを強く頭に押し当てていませんか？
（頭が軽く押さえられている程度が適当です）

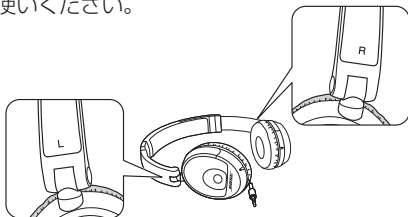
・イヤリング、ピアスなどの装身具は外していますか？

## その他の付属品

### ⚠ 注意

・長時間大音量で聞いていると聴覚に支障をきたす恐れがあります。長時間本体をお使いになる場合は、音量を上げ過ぎないようご注意ください。
・運転中や、外部音から遮断されると本人や周りの人に危険を招くような状況では、本体を使用しないでください。

# ヘッドホンの使用と注意

・イヤーカップの真上にある、ヘッドバンドについている左（L）と右（R）の目印に合わせて、L 側が左耳に R 側が右耳にくるようお使いください。

・イヤーカップのパットがしっかり耳を覆うように、ヘッドバンドの長さとイヤーカップの向きを調節してください。

・ヘッドバンドは、頭が軽く押さえられるように長さを調節してください。

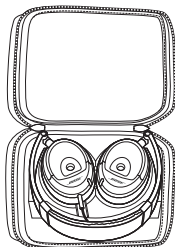
⚠ **注意**
イヤリング、ピアスなどの耳につける装身具は本ヘッドホンの効果を損なうばかりでなく、イヤーパットを破損させたり、けがの原因となります。本ヘッドホンをご使用になる場合は必ず装身具を外してからご使用ください。

⚠ **注意**
飛行機内の音楽ソースでは家庭用ステレオシステムやポータブルオーディオと同等の音質は得られない場合があります。

⚠ **注意**
本体を落としたり、水につけたり、本体の上に座ったりしないでください。

# キャリングケースの使い方

## 取り出し方

1

2

3

※回転可能な方向が決まっていますので、
無理に反対方向へ回して破損させない
ようにご注意ください。

●キャリングケースにしまう場合は、逆の手順で行います。

# イヤーパットの取り付け方

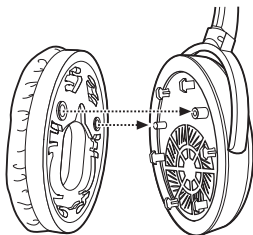
## イヤーパットの取り付け方

ヘッドホンについているパットが外れたら、次の方法で取り付けてください。

1. パット裏の2つの穴をヘッドホンの2つの突起部分に合わせます。

2. パットをヘッドホンに押し付けます。

3. パットの外側周辺の端を押し、所定の位置にはめ込みます。

4. パットの全面が平らでパットとヘッドホンの間に隙間がないことを確認します。

取り替え用イヤーパットのご注文は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

## お手入れについて

通常は、柔らかい布でから拭きをしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を水で薄めた液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭きとり、その後、乾いた布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、文字が消えたり、外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

## その他の注意事項

●ヘッドホンの外側にあるポートに異物が入らないようご注意ください。

●水分がポートやヘッドホンの内側に入らないようご注意ください。

# 故障かな?と思ったら

| トラブル | 対処方法 |
|---|---|
| 音が聞こえない | ヘッドホンのプラグが、オーディオ装置の（ラインアウトジャックではなく）ヘッドホンジャックに確実に接続されていることを確認します。 |
| サウンドが途切れる | コードの端がすべてしっかりと接続されていることを確認します。 |
| 低音が大きすぎる | ヘッドホンを使用する際には、オーディオ装置の低音ブースト機能をオフにしてください。 |
| 低音の歪み | イヤーカップポートがどこもふさがれていないことを確認します。汚れがある場合は、拭き取ります。 |

## お問い合わせ先

### 故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター
お客様専用ナビダイヤル　0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

### 製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター
お客様専用ナビダイヤル　0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

# 保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

ボーズ株式会社　http://www.bose.co.jp/
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町16-17 渋谷ガーデンタワー 5階

●説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。
●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

OM-1356-F
12・10 (B)